

熱き思い、未来へつなぐ JA鹿児島県青年大会開催



県内JA青年部員が一堂に会する「第39回JA鹿児島県青年大会」が10月6日（月）、JA会館大ホールで盛大に開催されました。盟友や来賓、関係者ら約180名が参加し、青年の主張県大会をはじめ、活動実績発表、組織PR動画、手づくり看板コンクールの審査などが行われ、農業の未来を担う青年の熱い思いが示されました。

青年の主張県大会では、JAの活動や地域農業に対する考えを熱弁。西之表支所青年部の遠藤隆生氏は、「二足の草鞋（わらじ）を履きながら」と題し、自らの思いを発表しました。遠藤氏は惜しくも受賞を逃したものの、その発表は参加者に大きな感動を与えました。

大会後半には、農林水産省農林水産政策研究所の窪山氏が登壇。「これからは、環境にやさしい農業と地産地消が大切！」を演題に特別講演を行いました。参加者は熱心に耳を傾け、今後の活動への糧としました。

令和7年度 西之表市和牛振興会学校給食牛肉提供贈呈式

令和7年10月27日西之表市給食センターで、種子島産鹿児島黒牛の贈呈式が執り行われました。今回の牛肉贈呈は、昨今の物価高による牛肉消費量の低迷を受け、地域での牛肉消費を促す活動の一環として行われました。

牛肉提供に際し、西之表市和牛振興会副会長の瀬川実明さんは「鹿児島黒牛は非常においしい牛肉です。このおいしい牛肉を是非子供達に喜んで食べてもらいたい。また、鹿児島黒牛の魅力をより多くの人に知ってもらいたい」と話しました。

提供された牛肉は11月6日に、同市内の小中学校給食でふるまわれる予定となっています。



双子座
5/21
～6/21

【全体運】イラッとするが増えそう。思い通りにならなくてもいつものペースを崩さないように。平常心が成功の鍵
【健康運】張り切りすぎてダウンしないようペース配分を
【幸運を呼ぶ食べ物】小松菜